

店舗協議会ニュース ユーコープ労働組合

2016年5月 9日発行

4月27日(水)に2016年度第1回大中小型店合同労使協議会が開催され、理事会からは佐藤店舗事業本部長、新井小型店運営企画課長、黒川店舗運営企画課長、相澤部門指導課長、真船店舗共済推進課長、耳塚労政課長と労組からは14名が参加しました。

◇労働安全衛生委員会

労働災害発生状況

	年度	大中型店	小型店
かながわ	2016	2	1
	4月度	2015	0
しずおか	2016	0	0
	4月度	2015	1

通勤災害発生状況

	年度	大中型店	小型店
かながわ	2016	5	0
	4月度	2015	0
しずおか	2016	1	0
	4月度	2015	0

2015年到達点

- 業務災害 全体で40件(前年比83%)。重大課題の「躓き・転倒」9件(前年比112.5%)、「切創」12件(前年比100%)。スライサーやカボチャカッター使用時、清掃時の切創防止手袋未着用のマニュアル違反が要因。
- 通勤災害 全体で15件(前年比115.4%)。内、自転車事故11件(前年比157.1%)と多発。出勤時の躓き転倒が発生しており、余裕を持って出勤をして欲しい。

2016年度目標

- 重点課題 包丁、スライサー、カボチャカッターによる「切創」の防止に取り組む。
- コープ体操実施の強化 業務なので、必ずスキャンをしてから行う。現状を調査の上、コープ体操をすることの意義、目的を責任者会で周知徹底をする。
- リスクアセスメントの実施 労災多発店舗は必須。四半期に1回は実施をする。
- 通勤災害、自転車事故の発生防止 各事業所で自転車通勤者を把握し防止をする。
- 職場労働安全衛生委員会の店長の参加を徹底する

理事会：ポナコンのプレートのみくれがあり、店番を素手で消した時に指をけがした。不良マテハンについては、物流でも定期点検を行っているが、気づいた時点でイントラに「不良マテハン回収用紙」があるので、活用をして欲しい。地震等の対策としてキャビネットの固定を保全と協議の上進めていく。



◇労使協議会

1. 経営報告

(1)4月度経営結果

	実績	予算比・差	前年比・差
4月度 商品供給高	49億3,800万円	99.6%	93.4%
4月度 経営剰余高	▲8,633万円	1億5,156万円	2億2,040万円

○供給高予算比

99.6%と月・木と天候に恵まれず苦戦をした。来店客数が厳しい＝予算比・差98.2%。木曜日が厳しい。本部企画の見直しも必要と考える。

○経常剰余は取れた。この最大の要因はロス率▲5.7%(昨年▲6.5%)に抑えられたこと。次月度の先食い等はなく実力と考えている。下記の「物流費の変更」等の影響でもない。

○16年度より会計管理の変更があり、商品値入に物流費分が含まれることになった。

○16年度改装予算は4.4億円(6店舗予定)ほとんどがフロンガス対策費用、LEDへの交換はやめた。旭が丘店の改装効果を見て、その後の改装継続の判断を行う。小型は計画通り行う。

(2)小型店の状況



桜山店の牛乳売り場



桜山店が4月23日(土)に設備更新オープンしました。来店者数は初日予算が500人でしたが大きく上振れし629人でした。600人を超えた日は年末でも2年間ありません。加入は25日までの3日間で5人、合計55人で春のキャンペーンを達成しました。チラシをパート・エリアトレーナーが地域配布し、店内でも配布しました。地域へのアナウンスが非常に大切であることが再確認されました。売り場変更作業として営業中の4月12日(火)に食品の gondola 約50本を変更、閉店期間中の冷ケース入れ替え後、生鮮・デイリーの陳列と作業効率のためのバックルームの5Sを実施し、営業開始後にも在庫増の関係で再度バックルームの見直しをしました。

組合員さんからは「きれいになった」「見やすくなった」「商品が増えた」などお褒めの言葉をいただいています。組合員さんから「開店おめでとうございます」とパート職員に伝えている場面が相当見られました。4月の経常剰余は予算を達成しました。

プチ改装では、大中型店で売れている商品や簡単便利・少量適量などコンセプトを持った売り場に変更しています。少量適量を扱うことで単価は下がりますが買い上げ点数が増えて、客単価のアップにつながっています。毎月1店舗を営業しながらプチ改装をし、オープン前日には近隣のチラシまきと業者による7000枚のポスティングで客数を順調に伸ばしてきました。

(3)シーサイド1 便化の実施について (店長会資料より)

①. 変更内容 (神奈川エリアのみ) 6月22日 (水) 店着分より

★1 便化となる店舗の変更点

●冷食・アイス

【現行】開店後 (2便) 納品 ⇒ 【変更後】 (当日の) 開店前 (1便) に納品

●冷食・アイス以外のデイリーPM区分商品

【現行】開店後 (2便) 納品 ⇒ 【変更後】 (翌日の) 開店前 (1便) 納品

★2 便 (開店後納品) が残る店舗の変更点

対象店舗：109 ハーモス深谷、110 片倉店、111 井田三舞店、130 竹山店、132 白根店、151 上今泉店、156 南林間店、222 大谷店、227 東戸塚駅前店

●デイリーAM区分商品

【現行】開店前 (1便) 納品 ⇒ 【変更後】 開店後 (2便) に納品⇒10:30-11時過ぎに納品。

※状況により一部商品が開店前の1便で納品される場合があります。

●冷食・アイス以外のデイリーPM区分商品

【現行】開店後 (2便) 納品 ⇒ 【変更後】 (翌日の) 開店前 (1便) 納品

※冷食・アイスは開店後 (2便) の納品で現行と変わりません。

②. 上記変更に伴う店舗での対応について

- (1) 納品便、納品時間の変更に伴う、荷受け・仕分け場所の確認・確保
- (2) 荷受け・仕分け・陳列時間変更に伴う、労務体制の確保や役割分担の一部見直し。
- (3) マテハンの回収便が別途必要な店舗の確認と集約・回収便調整

※次回5月度店長会にてタイプ別の作業モデルを提示予定です。

③. 今後の商品部課題

- (1) チルドケーキ・和菓子の仕分け区分変更により全店開店前納品の早期実施。
- (2) PM区分商品の一部AM区分への見直しと早期実施。
- (3) デイリーAM区分商品が開店後に納品される9店舗向けの企画品の納品日見直し。

労組：1便化にすることで、物流経費は削減されるが、職場の負荷が増える。どうなのか。

理事会：当初は3000万の経費削減を見込んだが、最終的に約1300万の削減。現場に負荷認識しており、申し訳ない。ただ物流費は高騰しており、削減の必要がある。

商品陳列の優先化、冷食の品温管理の作業移行、セール品については商品部と調整をしている。発注に対する情報を共有し、主力商品の在庫は持つがそれ以外は現状を維持する。

2. その他

(1) 職員の異動に伴う「引継ぎ0日」について理事会は謝罪。佐藤本部長が事実確認を約束。

労組：ドライ部門の職員の異動で引継ぎの日が無かった為、休みの日に異動先に行き、引き継ぎをした。重く受け止めて欲しい。

理事会：ドライ以外にも神奈川エリアで20名いた。大変申し訳ない。今後はきちんと引き継ぎができるよう異動日の調整をする。人事でもけん制をできるようにしていきたい。事実の確認をして、佐藤本部長の責任で、再発防止策についてきちんと文書提示する。

(2) 応援職員の研修実施について

理事会：レジ研修については、対象者を明確にし、対応をしていく。

総菜強化メンバーの教育訓練については、4/6から開始、総菜強化メンバー配置店舗のチーフもしくはキャリアパートに向けての研修を4/27～7/28の3回実施する。

★総菜強化メンバーの教育訓練の進め方、目標設定

マイたすく (研修3ヶ月間) 成績考課 共通

項目	項目内容	目標数値	評価基準
生産	温惣菜生産	売場作り情報の主力掲載品の生産が1人のできる。	チーフが作業を確認して認定。
	米飯生産	売場作り情報の主力掲載品の生産が1人のできる。	チーフが作業を確認して認定。
	寿司生産	売場作り情報の主力掲載品の生産が1人のできる (※さば寿司盛合せは除外)。	チーフが作業を確認して認定。
清掃	厨房内清掃	清掃する場所や項目を理解し、その場所の汚れ、残渣がない。	チーフが清掃出来栄を確認して認定。
知識	習熟ガイド内容	6/1実施のテスト100点。	習熟ガイド内の1章、2章を理解。

★年間評価の具体的目標設定

マイたすく (年間：研修終了後から) 成績考課 共通

項目	項目内容	目標数値	※ 備考
生産	夕方任意4時間の部門構成比引上げ	部門構成比 前年比 100%以上	部門ロス率16.5%内も指標として設定
清掃	イカリ消毒点検下期指摘数	指摘件数 0件	10月～11月に点検実施予定
不適合件数	自身の作業に起因する不適合件数	表示ミス、異物混入、期限切れ使用・提供 1件以内	総菜部門全体目標は、年間62件以内

注：項目「生産」での時間帯部門構成比は毎月任意の1週間の時間帯別実績 (合計で12週、84日分をサンプル) と前年を比較し、評価できるようにします。

3. 新管理者体制について

○実験店舗の進捗状況

- ・ 第1四半期をめやすに、モデルシフトをもとに各店の基本シフトの作成ができるようにする。
- ・ 東戸塚駅前店は深谷店の教訓踏まえ、店長中心に順調に進捗している。
- ・ 深谷店は横断作業はこれから。アルバイトの横断作業や管理者の体制調整をすすめていく。
- ・ 下野東店でも店長中心に進めていく。あるべき売場づくりに向けて準備中。

○実験店の教訓をきちんとまとめ、グロサリー化 (16年度対象店舗) のチーフ会で説明していく。6月10日東戸塚駅前店にて開催する。

次回店舗労使協議会 6月24日 (金) 14:30～16:30 静岡県本部会議室 14時集合